

組合員農家の労力軽減と准組合員の地域農業への理解促進を 援農ボランティアでイチゴの収穫体験

JAあいち海部（津島市／代表理事組合長／平野和実）は5月22日、愛西市内のイチゴハウスで、准組合員を対象とした援農ボランティアイベントを開きます。この取り組みは令和5年からはじまったもので、イチゴの収穫体験と、収穫が終了したイチゴの株の刈り取りを行うもの。組合員農家の労力軽減と准組合員の地域農業への理解促進を目的に行います。



株切り作業の様子

イチゴは毎年苗を植え替えるため、出荷シーズンが終わる5月頃に既存のイチゴの株を刈り取りますが、この作業は農家にとって負担が大きいため、准組合員の皆さんの体験を兼ねて、農作業を支援してもらっています。

当JAでは消費者である准組合員を「地域農業の応援団」と位置付け、農業に触れる機会を提供することで、農業の振興（地元農家への労力支援、地産地消の促進）や国産農畜産物の適正価格への理解醸成などを目指しています。

JA あいち海部「あまイチゴ組合」概況

設立：平成29年に4組織が合併
栽培地域：愛西市、津島市
栽培面積：13.4ha
栽培戸数：62戸
収穫時期：11月から5月
販売実績：9.5億円 [令和5年度]
流通先：中京市場及び奈良方面へも出荷

准組合員とは

生産者（正組合員）以外の地域住民等で、JAに出資いただいた方々です。当JAでは准組合員を「地域農業応援団」と位置付け、地域農業の理解者として、地域農業振興に積極的に関わる准組合員の維持・拡大に取り組んでいます。

【メディア対応日】

日時：令和6年**5月22日**（株切り） 前日の21日には同時刻に収穫体験を行います。

内容：作業の風景など（12組の参加者を予定）

集合時間：午前7時30分（作業は午前8時から2時間程度を予定しております。）

集合場所：JAあいち海部 れんこんセンター：愛西市早尾町晩稲場36-1

作業場所：愛西市四会町の生産者ハウス

【お問合せ先】（取材にお越しいただける際には、事前にご一報ください）

JAあいち海部企画部企画課（広報担当：藤原）

TEL：0567-28-6760 FAX：0567-28-6655

E-mail：sougoukikaku@ja-aichiamama.com HP：http://www.ja-aichiamama.com/

